



ひょうごデジタル経営研究会

中小企業診断士業務と
生成AIツールの活用事例について

【専用サイト】

<https://hyo-digi.com/>



2024/07/23 19:00 ~ 21:00
オンライン開催 (ZOOM)

これで手間が大幅に省ける！

中小企業診断士業務と
生成AIツールの活用事例について

ひょうご
デジタル経営
研究会

株式会社 事成す
代表取締役 西本文雄

講師紹介：西本文雄（にしもとふみお）



<所属・資格>

株式会社 事成す 代表取締役（中小企業診断士）

<経歴>

1967年 兵庫県姫路市出身

1988年 某大手総合電機メーカー 勤務

（製造オペレーター4年、生産管理8年、購買企画8年）

2009年 公的支援機関 勤務 主に地域振興イベントを担当

2010年 株式会社 事成す 設立 代表取締役に就任

2015年 ひょうご産業活性化センター マネージャー就任（3年間）

2016年 兵庫県中小企業診断士協会 理事就任（4年間）

<専門分野>

経営革新支援、事業計画策定・実行支援

社員参加型経営支援（小集団活動、3S活動、QC活動、IE手法、IoT・AI導入等）

理念経営支援（理念浸透、戦略策定、人財育成のしくみづくり等）

本日の内容・ゴール



■本日の内容

1. 中小企業診断士の業務概要
2. 生成AIツールの概要と進化
3. 診断士業務へのAI活用事例
4. 生成AIツールの活用ポイント
5. 本日のまとめ

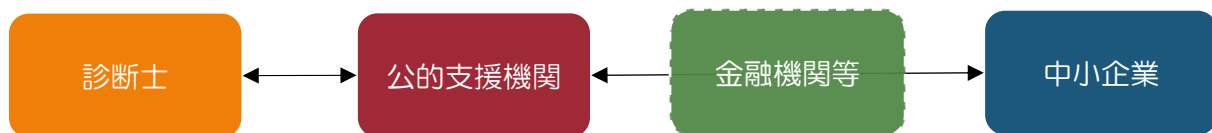
■本日のゴール

診断士の活動領域と具体的なAI活用をイメージできる

1. 中小企業診断士の業務概要

(1) 公的業務と民間業務の違い①関係者の関係

【公的業務】：間接的な関係



【民間業務】：直接的な関係



(1) 公的業務と民間業務の違い②成約における優先順位



【公的業務】：機能的価値優先



【民間業務】：感情的価値優先



(1) 公的業務と民間業務の違い：③期待できる収益性



分類	公的業務			民間業務		
	受注件数	受注単価	【収益性】	受注件数	受注単価	【収益性】
講師型	×	△	△	△	○	○
専門家型	×	△	△	△	○	○
経営相談型	△	×	△	◎	×	△
事業性評価型	△	△	△	○	○	○
計画策定型	△	○	○	○	○	○
顧問型	— —	— —	— —	△	◎	◎

(2) 主な業務領域と必要な能力：④民間業務の必要能力



分類	民間業務						
	専門知識	文章力	経営診断力	ヒアリング力	トーク力	提案力	WEB対応力
講師型	○	○	---	△	◎	○	△
専門家型	◎	○	○	○	○	○	◎
経営相談型	○	△	○	◎	◎	○	◎
事業性評価型	○	◎	◎	◎	◎	◎	○
計画策定型	○	◎	◎	◎	◎	◎	○
顧問型	○	○	◎	◎	○	○	△

(3) 西本の事業選択とAI活用の領域

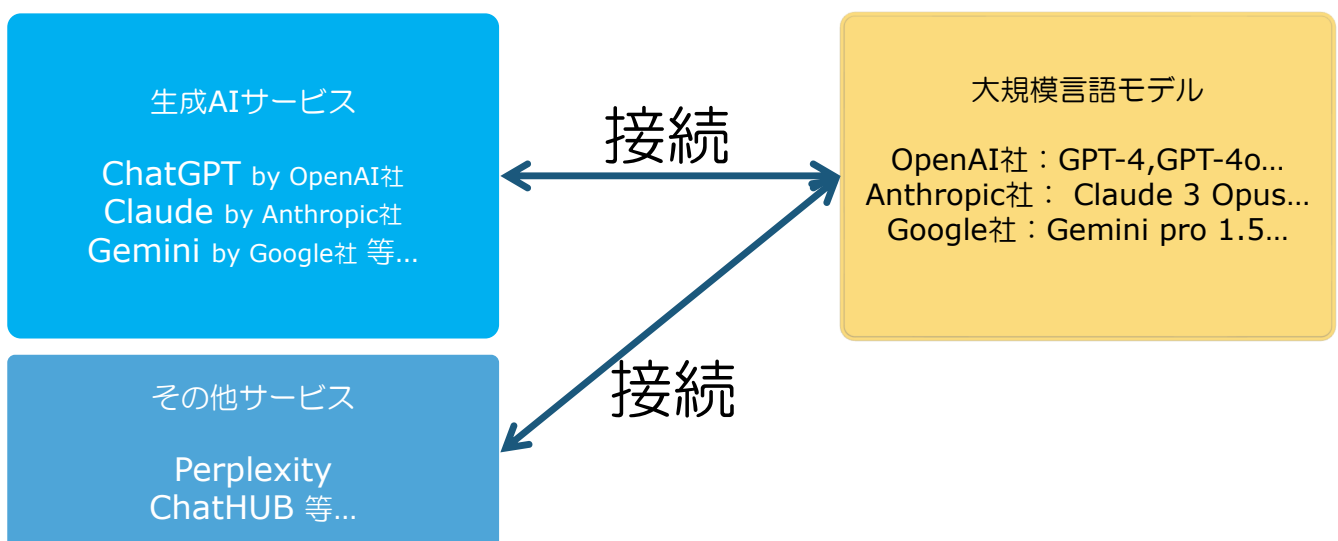


分類	公的業務						
	専門知識	文章力	経営診断力	ヒアリング力	トーク力	提案力	WEB対応力
経営相談型	○	△	○	◎	◎	○	---
事業性評価型	○	◎	◎	◎	◎	◎	---
計画策定型	○	◎	◎	◎	◎	◎	---

分類	公的業務						
	専門知識	文章力	経営診断力	ヒアリング力	トーク力	提案力	WEB対応力
講師型	○	○	---	△	◎	○	△
専門家型	◎	○	○	○	○	○	◎
顧問型	○	○	◎	◎	○	○	△

2. 生成AIツールの概要と進化

(1) 主要な生成AIツールとはどんなもの？



(1) 主要な生成AIツールの紹介：①ChatGPT



ChatGPTは、OpenAI社が2022年11月に発表したもっとも有名な対話型AIチャットサービスです。人間のような自然な会話で質問に答えたり、文章作成、翻訳、要約など様々なタスクをこなします。無料で利用できますが、有料プランのChatGPT Plusでは、より高性能な言語モデルを利用でき、機能も充実しています。

項目\言語モデル	GPT-4 Turbo	GPT-4o	GPT-4o mini
発表日	2023年3月14日	2024年5月13日	2024年7月18日
入力トークン	32,768トークン	128,000トークン	128,000トークン
カットオフ日	2023年12月	2023年10月	2023年10月
情報漏洩リスク	設定により○	設定により○	設定により○
文章力	○	◎	○
機能性	◎	○	△

(1) 主要な生成AIツールの紹介：②Claude



Claudeは、OpenAI社を退社したメンバーが設立したAnthropic社が、2023年3月に発表した大規模言語モデルです。ChatGPTに匹敵する高性能な言語モデルを有しており、最大のライバルと目されています。ChatGPTに比べて、安全性と倫理性を重視して設計されているのが特徴です。

項目\言語モデル	Claude 3 Opus	Claude 3.5 Sonet	Claude 3 Haiku
発表日	2023年3月14日	2024年6月21日	2023年3月14日
入力トークン	200,000トークン	200,000トークン	200,000トークン
カットオフ日	2023年08月	2024年04月	2023年08月
情報漏洩リスク	◎	◎	◎
文章力	○	◎	○
機能性	◎	○	△

(1) 主要な生成AIツールの紹介：③Gemini



Google社が開発中のGeminiは、テキストだけでなく画像や音声も扱えるマルチモーダルな大規模言語モデル。ChatGPTを凌駕する性能を目指しており、Googleの強みである検索技術やYouTubeの動画データなどを学習することで、より高度な分析が可能になると期待されている。

項目\言語モデル	Gemini Nano	Gemini 1.5 Pro	Gemini Ultra
発表日	2023年12月	2024年5月14日	非公開
入力トークン	非公開	2,000,000トークン	非公開
カットオフ日	非公開	2023年12月	非公開
情報漏洩リスク	×	×	不明
文章力	△	◎	不明
機能性	△	△	不明

(2) それぞれの特徴と違い



項目\言語モデル	GPT-4o	Claude 3.5 Sonet	Gemini 1.5 Pro
発表日	2024年5月13日	2024年6月21日	2024年5月14日
入力トークン	128,000トークン	200,000トークン	2,000,000トークン
カットオフ日	2023年10月	2024年04月	2023年12月
情報漏洩リスク	設定により○	◎	×
文章力	◎	◎	◎
機能性	○	○	△
WEB検索	可能	不可能	可能
画像分析	○	○	◎
コーディング	○	○	○
プログラム実行	○	◎	×
画像生成	◎	○	×
動画生成	×	×	×

(3) 最近の進化と機能拡張について



【OpenAI社】

- 2024年7月18日：OpenAI、最新のマルチモーダルAIモデル「GPT-4o mini」を発表。低コスト、低遅延で処理能力向上。

【Anthropic社】

- 2024年7月17日：Anthropic社、Claude全機能を搭載したAndroidアプリをリリース。Claude 3.5 Sonnetを含む最新AIモデルも利用可能。

【Google社】

- 2024年6月6日：Google、AIを活用したリサーチアシスタント「NotebookLM」を日本語を含む200以上の国と地域で提供開始。Gemini 1.5 Pro搭載で機能強化。



3. 診断士業務へのAI活用事例

(3) 西本の事業選択とAI活用の領域



分類	公的業務						
	専門知識	文章力	経営診断力	ヒアリング力	トーク力	提案力	WEB対応力
経営相談型	○	△	○	◎	◎	○	--
事業性評価型	○	◎	◎	◎	◎	◎	--
計画策定型	○	◎	◎	◎	◎	◎	--

分類	公的業務						
	専門知識	文章力	経営診断力	ヒアリング力	トーク力	提案力	WEB対応力
講師型	○	○	--	△	◎	○	△
専門家型	◎	○	○	○	○	○	◎
顧問型	○	○	◎	◎	○	○	△

(1) 新規企業の情報収集に活用



- 【STEP1】 支援先のホームページアドレスをコピーする
- 【STEP2】 そのアドレスから当社の方針を抜き出してもらう
- 【STEP3】 その方針や業種から想定される課題を列挙してもらう
- 【STEP4】 検討している支援内容を提供し、確認ポイントを決める

- 新規の案件の引き合いが入った時に、ホームページから情報を引き出すことが多い。これをある程度、AIに手伝ってもらって、対象企業の方針や課題を予想して、想定している支援内容の調整の是非をあらかじめ検討しておくことで、受注確率や満足度を上げることができる。

【ポイント】 自分独自の視点も入れながらまとめること

(3)西本の事業選択とAI活用の領域



分類	公的業務						
	専門知識	文章力	経営診断力	ヒアリング力	トーク力	提案力	WEB対応力
経営相談型	○	△	○	◎	◎	○	--
事業性評価型	○	◎	◎	◎	◎	◎	--
計画策定型	○	◎	◎	◎	◎	◎	--

分類	公的業務						
	専門知識	文章力	経営診断力	ヒアリング力	トーク力	提案力	WEB対応力
講師型	○	○	--	△	◎	○	△
専門家型	◎	○	○	○	○	○	◎
顧問型	○	○	◎	◎	○	○	△

(2)公的業務におけるレポート作成活用



- 【STEP1】 支援内容の音声メモを取る
- 【STEP2】 文字起こしソフトでテキスト化する
- 【STEP3】 文字起こしした内容をAIに提供する
- 【STEP4】 必要な定型フォーマットで要約してもらう

応用例：よろず支援拠点のSalesforce入力コメントと出張報告文面
 ：技術・経営力評価のヒアリング音声→箇条書き
 ：保証協会支援の実施報告書の要約文章
 ：理事会や研究会などの議事メモをまとめる

【ポイント】「AIテキストのために記録させていただきますね」と伝える

(3) 民間業務における報告書作成活用



【STEP1】 実施した支援内容やメール・LINE等のやりとりをまとめる

【STEP2】 まとめた内容をAIに貼付ける

【STEP3】 指定した報告書の様式にまとめてもらう

- 民間契約の場合必ずしも報告書は必要はないが、相手に法的リスクが少しでもある場合は毎日作成・送付しておくことをオススメする。

【ポイント】

- 契約書は必ず作成しておく → クラウドサインがオススメ
- 契約の文面はやることを複数明記して、その後に「、」を入れてから「に関する助言・アドバイス」と置いて、訴訟リスクを小さくすること。
- 前提条件など細かいことは契約書に明記せず、報告書で伝えること。

(3) 西本の事業選択とAI活用の領域



分類	公的業務						
	専門知識	文章力	経営診断力	ヒアリング力	トーク力	提案力	WEB対応力
経営相談型	○	△	○	◎	◎	○	—
事業性評価型	○	◎	◎	◎	◎	◎	—
計画策定型	○	◎	◎	◎	◎	◎	—

分類	公的業務						
	専門知識	文章力	経営診断力	ヒアリング力	トーク力	提案力	WEB対応力
講師型	○	○	—	△	◎	○	△
専門家型	◎	○	○	○	○	○	◎
顧問型	○	○	◎	◎	○	○	△

(4) 民間業務におけるブログ記事作成活用



【STEP1】 主要顧客層がよく検索するキーワードを調べてもらう

【STEP2】 そのキーワードに相応しいタイトル案を考えてもらう

【STEP3】 タイトルを決めたら見出し構成案を考えてもらう

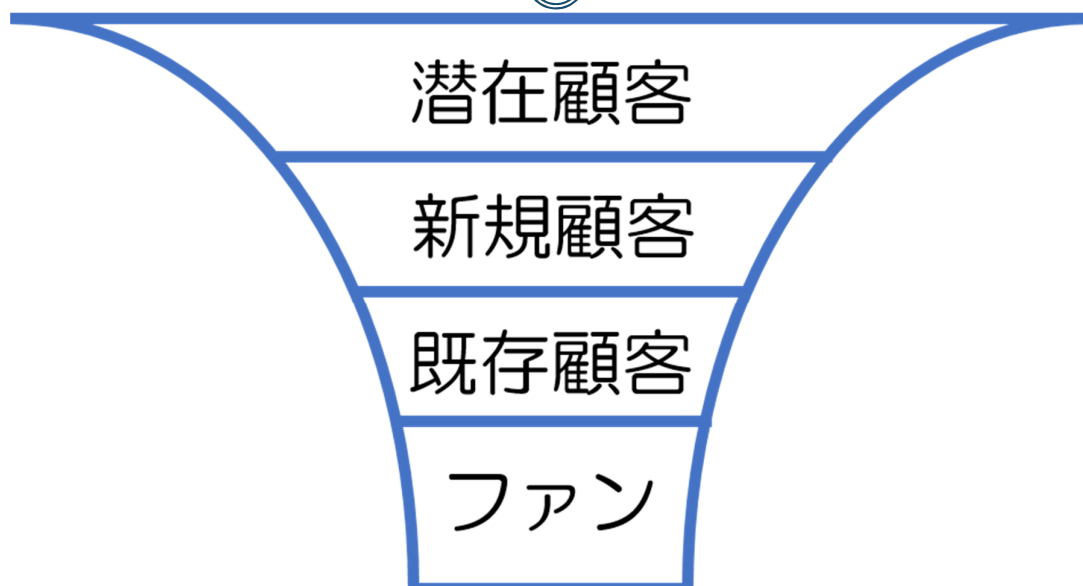
【STEP4】 見出し構成案からのドラフトを全部自分で書き換える

【STEP5】 内容に相応しいサムネイルを描いてもらう

- ブログ記事を書くことで、専門家としての認知が広がり、成約に結びつきやすいばかりか、サイトから勝手に引き合いがあることもある。
- また便利ツールのプレゼント（メールアドレス登録）から、西本思考を定期的に発信することで動画セミナー販売へと結び付けることも可能。

【ポイント】 見出し構成と記事は案を元に自分で考えること

ファンを育てる仕組みづくり＝マーケティングを進める



(5) メール文面の検討活用



- メールのやりとりを伝えたくて、適切なメール文面を提案してもらう
- 送付するメール文面を伝えて、誤字脱字に加えて、付け加えるべき内容がないかチェックしてもらう
- 状況を説明、指摘するメール文章を書く場合、どうしても表現がきつくなってしまうため、改善ポイントを出してもらう。
- 確認返信するメール文面を予め登録しておき、着信したメールを貼り付けて、返信用の文章を一瞬でつくってもらう。

【ポイント】 かならず自分で最終チェックすること



4. 生成AIツールの活用ポイント

(1) AIの特徴と活用のための注意点



- ハルスネーションを起こす

情報がなくても強引に回答する構造であるため、**ウソが紛れ込む**。それらしく見えるが、騙されないよう注意が必要である。

- 完璧な全自動はまだ先の話

これまで人間だと時間がかかってきた上流工程の作業を一瞬でやってくれるのがAIの特徴。しかし**望む出力まで全自動とはいかないのが現実**。そのため最後は人間が仕上げる「協働」が前提である。

→AIが出力する程度の知識ならば**専門家とは言えない時代**

- AIの責任は自分がとる

残念ながら**AI出力を言い訳にはできない**。最終責任者は自分となる。

(2) 効果的な活用のためのコツ



明確な指示を出す

AIには**質問や指示は具体的かつ明確**に伝え、求めるアウトプットのイメージを共有することで、より精度の高い結果を得られます。

AIの特性を理解する

AIはあくまでツールであり、**万能ではありません**。得意なタスクと苦手なタスクを理解し、適切な場面で活用することが重要です。

継続的な学習と試行錯誤

AI技術は日々進化しており、新しいモデルや機能が登場しています。**常に最新の情報を収集し、積極的に試行錯誤を重ねる**ことで、AIの能力を最大限に引き出し、より効果的な活用方法を見つけることができます。

(3) 倫理的配慮と情報セキュリティ



倫理的配慮

AIの利用は、**公平性、透明性、プライバシー保護を重視**し、差別や偏見を助長しないように注意が必要です。

情報セキュリティ

AIに学習させるデータや、AIが生成する出力には個人情報や機密情報が含まれる可能性があるため、**適切な情報管理とセキュリティ対策が不可欠**です。

責任ある利用

AIはあくまでツールであり、その**利用には責任が伴います**。AIの誤用や悪用を防ぎ、社会全体にとって有益な活用を目指しましょう。



5. 本日のまとめ

①本日のまとめ



- 診断士業務には公的業務と民間業務がある
- それぞれ自分の事業はデザインする必要がある
- AIはそれぞれ特徴があり、うまく使い分けること
- 最適な文章だが、特徴はまったくない優等生
- 最後は自分（人間）が責任を取ることになる

- END -



本日の内容は以上となります。
大変、お疲れ様でした。



SEIZO-BU.com

中小製造業専門の経営者やリーダーに向けて、コンサルタントが実際に現場に導入する実践的なノウハウやスキルを紹介する経営情報サイトです。ぜひあなたの職場を良くするためにご参考ください。



<https://seizo-bu.com>



- CREATE ENERGY -
COTNAS Inc.